



次世代に伝えたい！一人ひとりを大切に思う豊かな福祉観！

2025(令和7)年度 あったかウェルねっと 福祉教育・ボランティア学習推進員養成研修 ～「共に生きる力を育む」福祉教育実践を県内に広げよう～

月 日：2026（令和8）年2月28日（土）

時 間：10時00分～16時00分 *昼食は各自でご用意ください。

場 所：彩の国すこやかプラザ3階 多目的実習室

参加費：1,000円（学生は無料）

定 員：25名（午前午後とも受講できる方）

※先着順（定員になり次第締め切り）

福祉教育・ボランティア学習推進員のスキルアップにも！

参加者募集！！

障害当事者、ボランティア、福祉施設職員、市町村社協職員、福祉教育に関心のある方（学生を含む）

【午前の部】10時00分～12時00分

基調講義

講師：塚原雅代氏（埼玉県社協 地域福祉部長）
「地域共生社会の実現に向けた福祉教育の推進～
埼玉県社協は今～」

実践報告(1)

報告者：グループしゃぼん玉の皆さん（川越市）
高齢者とのかかわりを通して「老いる」ということの理解、人と人とのつながりの大切さを学ぶ。

実践報告(2)

報告者：木元 牧氏（鶴ヶ島市）
発達支援サークル『ギフテッド』代表、鶴ヶ島市障害者支援ネットワーク協議会(Sネット)会長)
発達障害を抱える人達は「困った人達」ではなく「困っている人達」。お互いの個性を認め合って、誰もが暮らしやすい社会になることを願い、その実現に向けて活動をしている。

グループワーク（情報交換）

【午後の部】13時00分～16時00分

演習と講話 講師：坂本晃一氏

（墨田区立菊川小学校 主任教諭／
全社協福祉教育推進委員会 委員）

『自分を知る、他者を知るための
福祉教育お役立ち講座』

内容

【グループ演習①】

導入プログラム

「他者意識を育てるコミュニケーションゲーム」

【疑似体験】

障害当事者の心理を体験しよう

【グループ演習②】

動画教材を使った模擬授業

「発達障害の特性を考えよう」

申込み・問合せ：あったかウェルねっと事務局（須田）

TEL 080-8122-4496

E-mail attakawelnet@gmail.com

※件名「推進員養成研修申込み」とし、氏名、
メールアドレス・電話、所属（あれば）、
市町村を明記のうえお申し込みください。

【主旨】様々な福祉課題が顕在化した「2025」年問題の年が過ぎ、2040年問題への対応が現実的な課題となっています。福祉課題の多様化や社会構造の変化が進む中、新たな地域づくりの視点を取り入れた福祉教育・ボランティア学習実践の必要性、そして次世代を担う人材の育成がこれまで以上に求められています。本研修では県域での福祉教育・ボランティア学習推進への実践力向上と実践者の広がりを目指します。

<http://attaka2025.stars.ne.jp/>

